

おおたか写真館

10-2月のイベント

12月に開催されたクリスマス会。人形劇やワークショップなど企画が盛りだくさん！



毛筆に慣れていない3年生対象の書初め講座が行われました



みなさん可愛いスノードームができました！



親子体操はお母さんお父さんもしっかり身体を動かしますぞ

12月開催のお祭り、クリスマス会では延べ800人が来場し、ホールでの発表会や劇団タップさんによる人形劇、英語えほんライブやクリスマスワークショップを楽しみました。さらに、冬休み子どもワークショップでは可愛いスノードーム作りに多くの子どもたちが参加しました。通年開催の親子星空探検隊では寒空の下、冬の星座を皆で観望しました。レッツ★ダンシングではキッズ★フェスタでの発表に向けて鋭意練習中です！11月～2月も、当館のイベントにご参加頂きありがとうございました。(齊藤)

今月の選書

『迷惑をかけない、被害にあわないネットのルール』1～4



理論社/『迷惑をかけない、被害にあわないネットのルール』第1～4巻
監修：下村正洋・三田淳司

最近、小学生でもスマホを持っている人が増えています。安全のために持っている人が多いのですが、スマホはとっても小さいパソコンです。インターネットで調べものをしたり、動画を見たりできるととても便利なものです。しかし、友人の悪口やひみつを書いてしまい、他の人に見られたり、いじめにつながったりとトラブルも多くなっています。このシリーズでは、みんなが安心してネットを使えるようなルールや考え方が書かれています。低学年には難しいですが、今、スマホを持っている人、これから持とうとしている人は、ぜひ読んでください。(野口)

編集後記

能登半島地震の犠牲者方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。正月に神戸の実家に帰省した際、1部の古新聞を見つけました。自分のお宮参りの写真が載ったものでした。タイトルは「ガレキの地から」。私は阪神淡路大震災の2週間前に生まれました。震災で母が栄養失調になり母乳が出なくなる中必死で私を育ててくれた事、水不足で地域全体が苦しんだ事。さらに苦しい時こそ明るい話題を、と周りの後押しでお宮参りを決行してくれた事などが記されていました。周りに生かしてもらったありがたさを改めて実感し、この命で人のためになることをしていなくては、と感じた正月になりました。(編集・齊藤)

特集 自然災害への備えを万全にしましょう。前編に引き続き、防災設備を紹介します。(中面)



Oh! taka Journal

流山市おおたかの森センターと 2024年 春号

地域をつなぎ

寄り添うジャーナル誌。

Vol.5

[編集・発行] 流山市おおたかの森センター 〒270-0128 千葉県流山市おおたかの森西2-13-1 TEL.04-7159-7031 FAX.04-7159-7062 Nagareyama City Otakanomori Center 2-13-1 Otakanomori Nishi, Nagareyama City, Chiba 270-0128, Japan

[発行日] 2024年3月10日

[印刷] 流山市おおたかの森センター [責任者] 野口恵一

Instagram @otakanomori_center X @OtakanomoriCity



おおたかの森センターからのお知らせ



寒かった冬も終わり、少しずつ春を感じるこの頃となりました。これから新しい季節を迎えるに当たり、おおたかの森センターで開催しているさまざまなイベントに参加してみたいはいかがでしょうか？親子で一緒に学び・楽しめる、5歳以上のお子様と親子向けの「親子星空探検隊」、4歳以上のお子様対象のアートワークショップ「アートジャーニー」、子育て中のママや体を動かしてリフレッシュしたい大人の方向けの「リフレッシュサロン」、未就学児のお子様と保護者向けの「わくわく親子体操」、6月23日に開催予定の「キッズ★フェスタ2024」に向けて練習を開始する小学生以上対象の「レッツ★ダンシング」などさまざまなイベントが開催されます。イベントのご予約はおおたかの森センター(☎04-7159-7031)にお電話または窓口まで。詳細は広報ながれやま・センターHP等をご確認ください。(谷澤)



前回の vol.4 に引き続き、おおたかの森センター・おおたかの森小中学校付近の防災設備マップを掲載します。(島中)



④ 災害用トイレ



上に便座と TENT を設置して、トイレとして活用します。子どもは慣れない環境でトイレに行くことを我慢し、体調を崩してしまうこともあります。防災訓練などであらかじめ簡易トイレを知っておくことをお勧めします。

⑤ 井戸



災害時に生活用水（飲用水以外の洗濯やトイレ等に使用する水）を確保するために設置された手押しポンプ式の井戸です。子どもやお年寄りの方でも楽に水を汲めるような工夫がなされています。

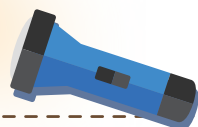
⑥ 公衆電話



公衆電話は、災害などの緊急時に通信規制の対象外として優先的に取り扱われるため、携帯電話が繋がらない場合の有効な通信手段になります。公衆電話の使い方を知らない子どもが増えています。一度利用してみることをお勧めします。

能登半島地震をうけて

能登半島地震の犠牲者の方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。流山市は石川県能登町と姉妹都市であり、変わり果てた街を見るたびに我がことのように胸が痛む思いです。能登半島地震においては上下水道の損傷が大きく、復旧に相当の時間を要する事が報じられていますが、ここでお役立ち情報を1つご紹介します。上下水道が使用出来ない状況では、トイレの汚物処理は極めて深刻な問題です。猫を飼っている方はご存じだと思いますが最近の猫砂はかなり優秀です。消臭効果はもちろん、すぐに小さく固まるので有効な即席トイレになります。このように身近な物が非常時に役立つ例が多くあります。防災グッズを備えておくことも大切ですが、柔軟な発想で災害に対応する事も大切です。(岩佐)



県立流山おおたかの森高校の近く、緑に囲まれた空間に流山市農産物直売所「新鮮食味」がある。2月の終わり、梅の花が咲き誇る中訪れた。店先では旬の大根、白菜が「採れたてで美味しいよ」と言わんばかりに堂々と並んでいる。店内はこじんまりしているが、清潔感があり新鮮な野菜でいっぱいだ。店内奥の事務所で店長の安藤博行さんが笑顔で迎えてくれた。今から13年前、地元農家50件ほどで組合を作り創業したそうだ。何しろ取れたての新鮮野菜が素早く店内に陳列される。早朝に収穫し、朝7時半に納品も地元だからできることである。また、スーパー等ではあまり出荷されない珍しい野菜も取り扱っている。ゴールデンウィーク頃に店頭で並ぶ「ぶよ姫」というミニトマトは、皮が薄く甘みが強いのので人気が高いそうだ。数が少ない為予約販売をしていると聞き、より興味をそそられた。今はブロッコリー、大根、いちご等がおすすめだが3、4月はタケノコも人気が高いそうだ。嬉しいことに店員さんがレシピのプチ情報を教えてくれる。7月には夏野菜祭り、12月には感謝祭やイベントもあり楽しみである。帰りにブロッコリー、大根、小松菜を購入した。採れたて新鮮で風味豊か、これはリピーターになりそうだ。(野口)

見マ来マ
なっ得!

Green Days

パリススタイルのフラワーアレンジメント

「お花のある暮らし」ととても素敵ですね。当センターでは年に数回「GreenDays」大人のフラワーアレンジメントを開催しております。江戸川台でフラワーショップ「花・みずの」を営む水野静江さんを講師にお迎えし、パリススタイルのフラワーアレンジメントを教えてください。参加者の皆さんが驚かれるのは毎回の「花材の量」。様々な季節の花を惜しみなく使ったフラワーアレンジメントを楽しんでいただけます。お花屋さんならではの品揃えにセンタースタッフさえ驚くほどです。作るアレンジメントはカゴものやリースなど様々。流行のアレンジメントや参加者の方が作りたいものを参考に、その季節に合った企画を考えていただいています。自分でアレンジしたお花を見るたびにホッとできる素敵な講座になっています。次回は5月に開催予定ですので、皆さま是非ご参加下さい。

皆さん積極的に
質問され、
素敵な作品を
作られています。



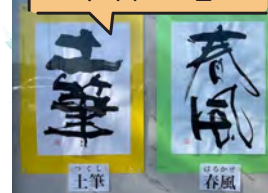
次回開催日などのイベント詳細はセンターHP・広報ながれやまをご覧ください。(齊藤)

館長一筆箋



先日、当ホールで菊池省三先生の教育講演会を開催した。菊池先生は元小学校教師でNHKの番組でも取り上げられるほどの実践家である。私も前職は小学校教師だが、当時、先生の学級経営に対する信念と情熱にとっても感銘を受けたことを覚えている。問題が起きた時、粘り強く子どもたちを見守り、納得するまで話し合わせ、問題を解決する。子どもと教師のお互いが信頼していなくてはできないことだ。昔、保護者にお子さんを「怒った」と伝えたところ、先輩教師に「怒る」ではなく「叱る」ではないかと窘められた。感情に任せて相手を叱責することが「怒る」であり、相手に寄り添って相手に間違いを気づかせていくことが「叱る」であると思う。親や教師の願いは子どもの間違いを頭ごなしに叱責し委縮させることなく同じ過ちをしないよう導き成長させることである。講演会中、若い時の己を恥じた。(野口)

今月の書



ニュースで見た桜の開花予想、東京はなんと3月21日。季節感の変化を感じます。今月の書は「春風」「土筆」。春の風に乗って嬉しいニュースが届くこと祈ります。(野口)